

平井秀明オペラ合唱団

略称: H2O合唱団

団からのお知らせ 2017年11月7日号

H2O 合唱団事務局

H2O 合唱団の皆様へ

平井秀明オペラ合唱団事務局よりご連絡致します。

寒くなって来ましたね。空気も澄んでいて、晴れた日の空は本当に綺麗で気持ち良いです。あっという間に11月ですが、残り2ヶ月も充実した日々にして参りましょう。



① ローマ&バチカン公演のご報告

10月下旬に行われましたローマとバチカンでの演奏会ツアーは大成功を収めました。以下、平井先生よりいただきましたレポートより抜粋して紹介させていただきます。



初日のローマ市内フィオレンティーニ教会は非常にスケールが大きく立派な教会で、抜群の音響の中で Ave Maria 含む4曲をまず演奏し、続く「第九」は芳醇な響きの中で気持ち良い演奏が出来、満員御礼の拍手喝采をいただきました。夕方5時GP、夜9時開演で皆さんも到着間もない中、高い集中力で頑張られたと思います。



翌日のバチカン・サンピエトロ大聖堂での公式ミサは言葉では全く言い表せない、その荘厳かつ想像を絶するスケールの建造物に皆で圧倒される中で始まり4曲を演奏いたしました。自作 Ave Maria の演奏前には司祭様が私をご紹介くださり、演奏後には拍手を賜りました。

祭壇前で記念撮影の後、自筆譜にイタリア語の献呈文を添えた豪華な装丁譜を献呈させていただきました。

夕拝後に見たサンピエトロ広場の夕焼けの美しさは格別でした。



翌、日曜日にはポンペイ遺跡とナポリ観光でしたが2000年前に建設された1,500人収容の「小劇場」ではアカペラで

Ave Maria を演奏しその音響の良さには古代の建築技術に舌を巻きました。



月曜日は、午後にバチカン美術館、システィーナ礼拝堂を見学して皆で圧倒され良いインスピレーションをいただき、夜の公演は満員御礼で会場整理に手間取り20:45頃開演となりました。ローマでトップを争うローマ・トレ管弦楽団のシーズン開幕定期演奏会とあり、事前に記者会見や複数新聞への記事掲載もあったそうで文字通り満席でした。

「第九」演奏では、ローマでも由緒あるパラディウム劇場の舞台に収まらない合唱人数であったため、客席2階上手側のバルコニーに合唱、ソリストは指揮者真ん前という変則的な配置となり、前代未聞の良き思い出になりました！



